

2019年度 第2四半期 決算説明会

2020年1月16日

 **佐鳥電機株式会社**

(証券コード：7420)

代表取締役社長兼CEO
佐鳥 浩之

目次

1. 2019年度 第2四半期 決算概況

2. 2019年度 業績予想

3. 中期経営計画について

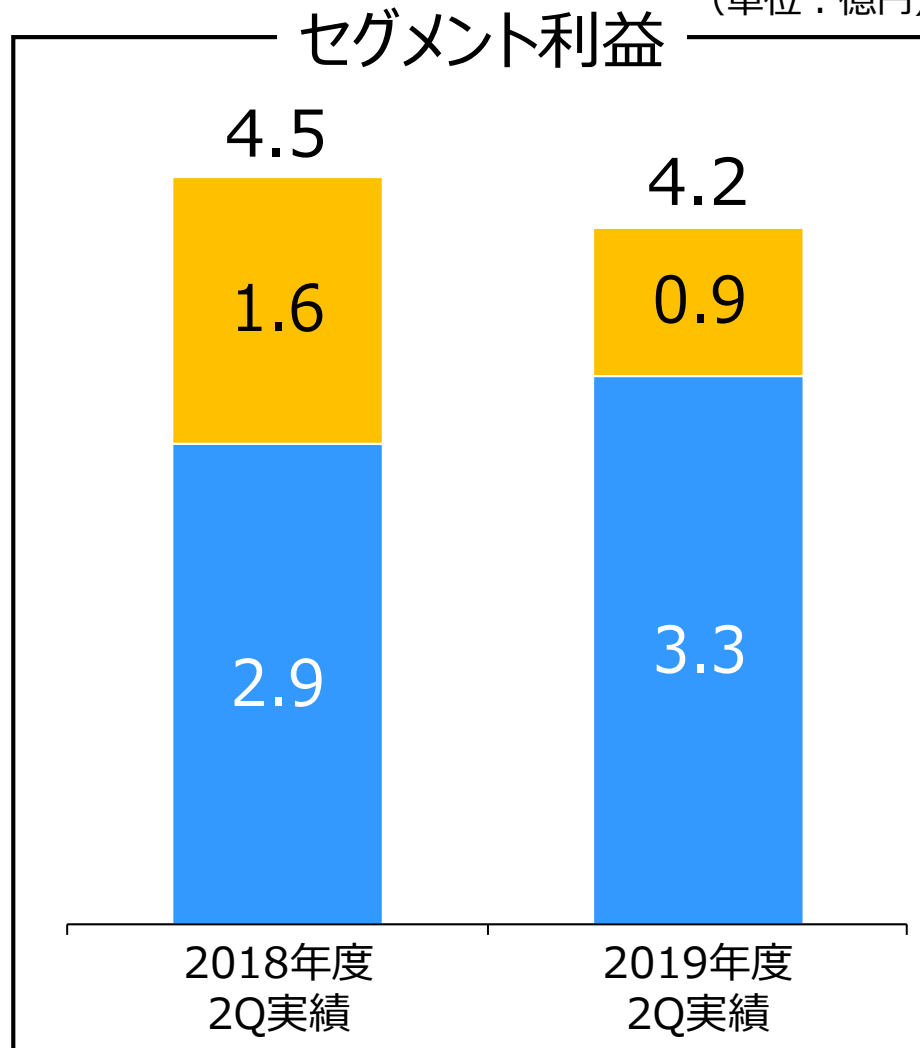
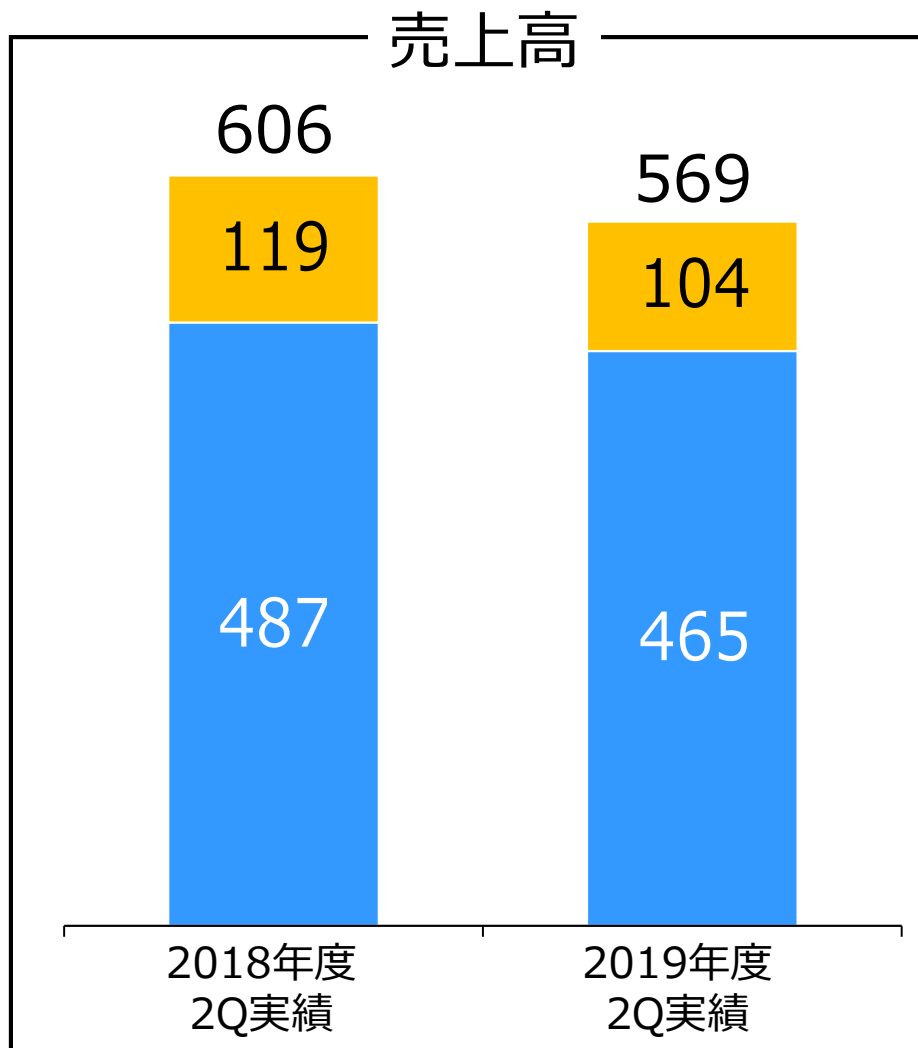
1. 2019年度 第2四半期 決算概況

2019年度第2四半期 決算概況（連結）

(単位：億円)	2018年度 第2四半期 実績	2019年度第2四半期			
		当初予想	実績	前年同期比	当初予想比
売上高	606	590	569	94%	97%
粗利率	8.2%	8.5%	8.7%	106%	102%
販管費	45.4	46.0	45.5	100%	99%
営業利益 (同率)	4.5 (0.7%)	4.0 (0.7%)	4.2 (0.7%)	94%	106%
経常利益	6.1	2.5	4.1	67%	165%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4.0	1.5	3.1	77%	210%
月平均為替レート (US\$/¥)	111.4円	105.0円	108.2円	-	-

2019年度第2四半期 セグメント別損益推移

(単位：億円)



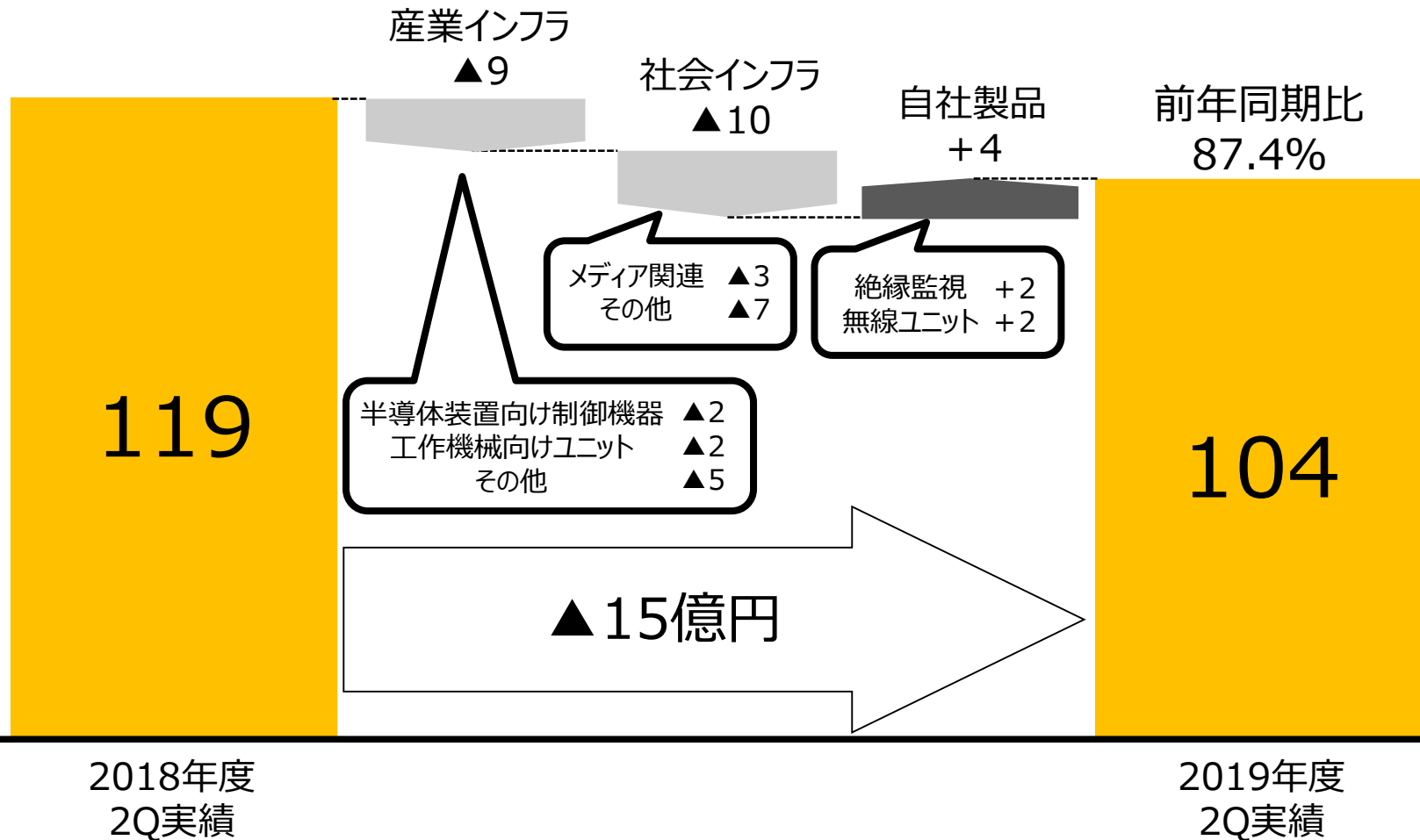
■ システムソリューション事業

■ デバイスソリューション事業

2019年度第2四半期 セグメント別売上推移（1）

システムソリューション事業

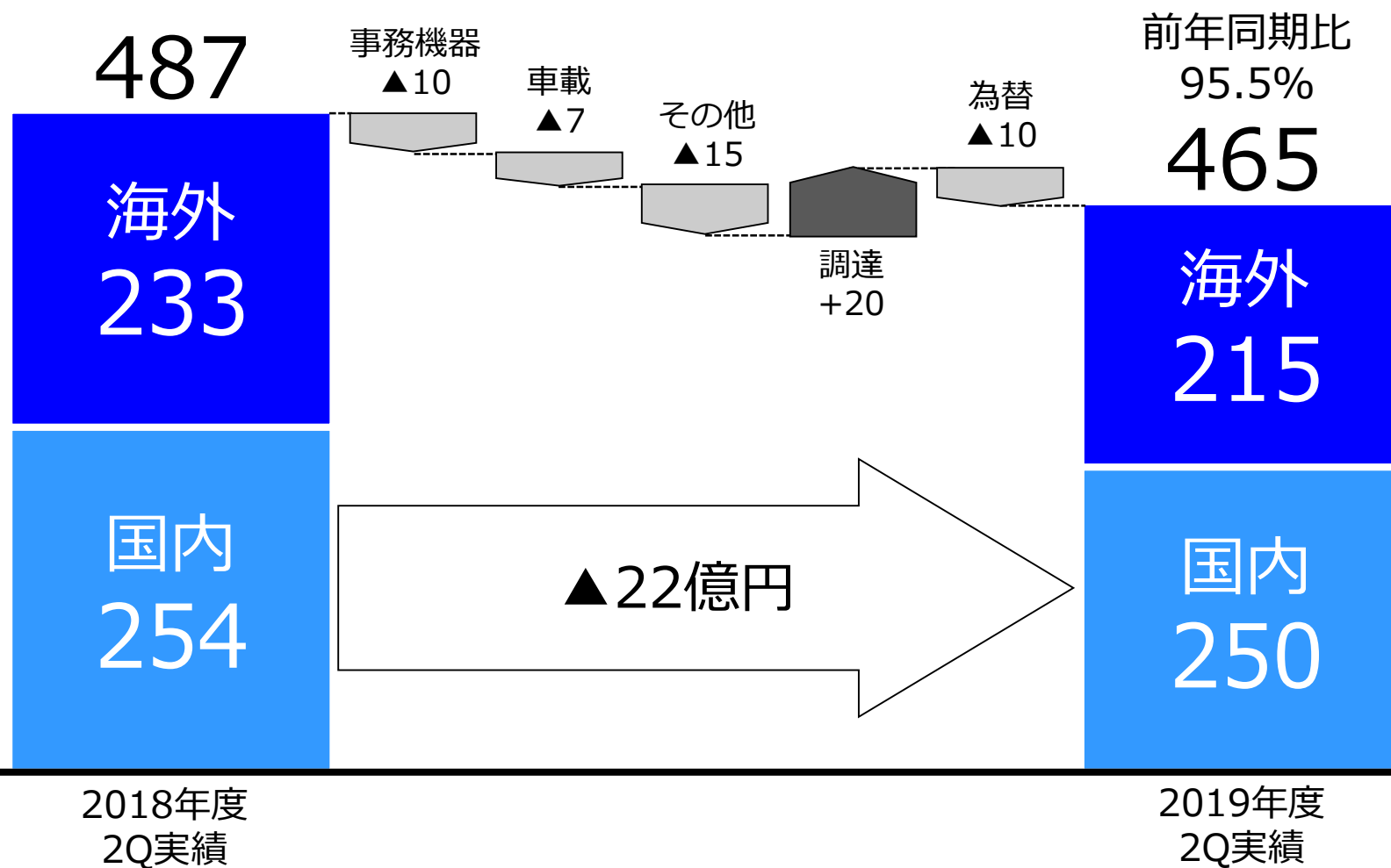
（単位：億円）



2019年度第2四半期 セグメント別売上推移（2）

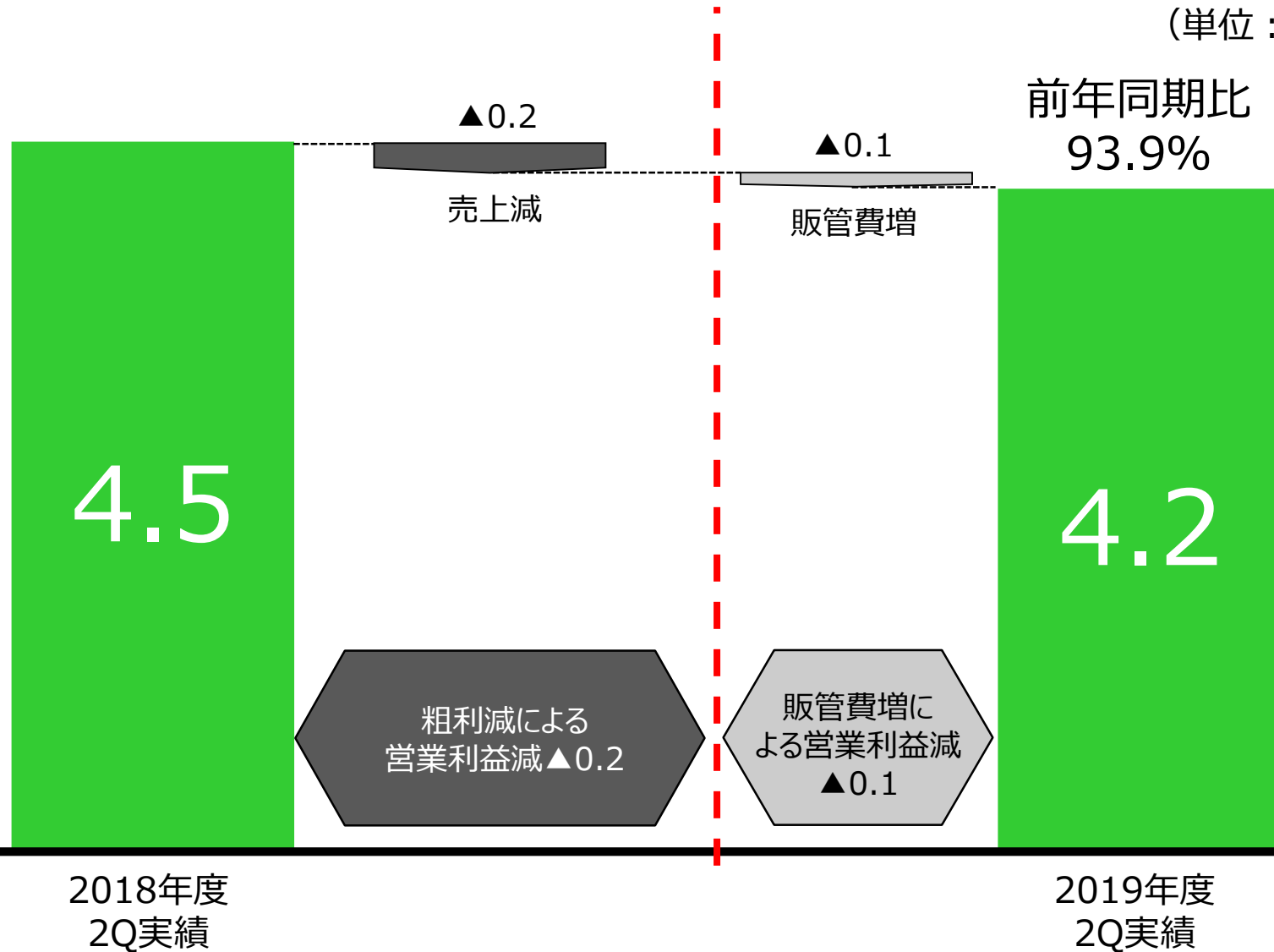
デバイスソリューション事業

(単位：億円)



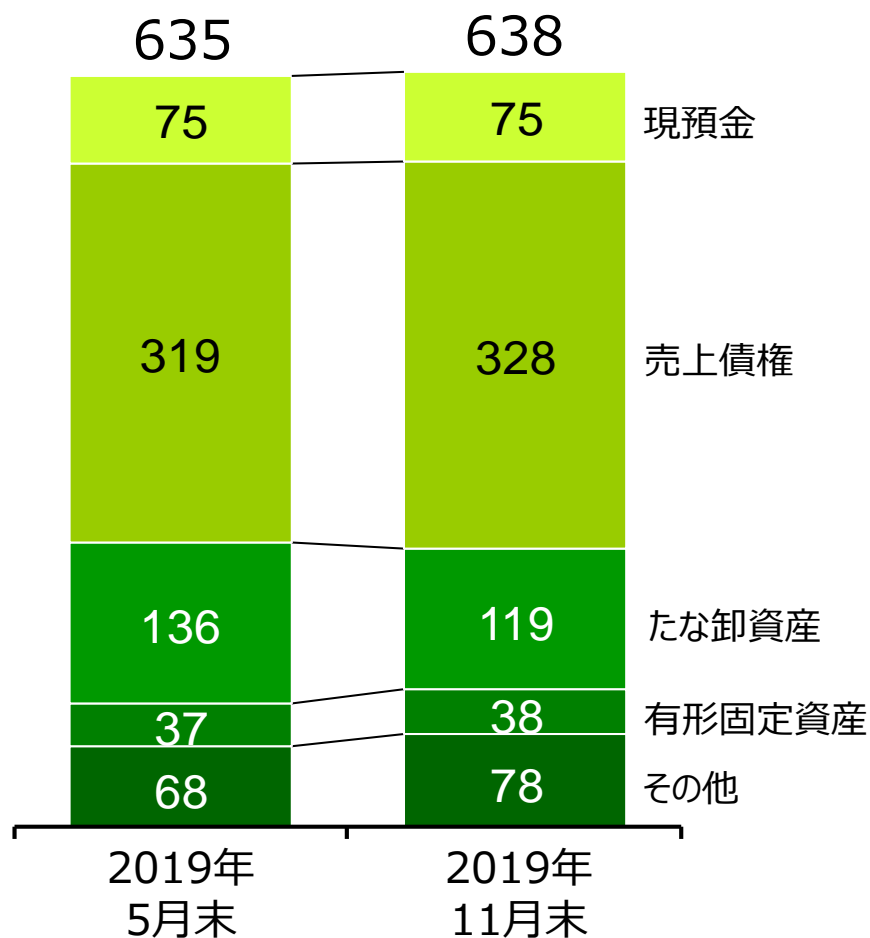
2019年度第2四半期 営業利益変動主要因

(単位：億円)



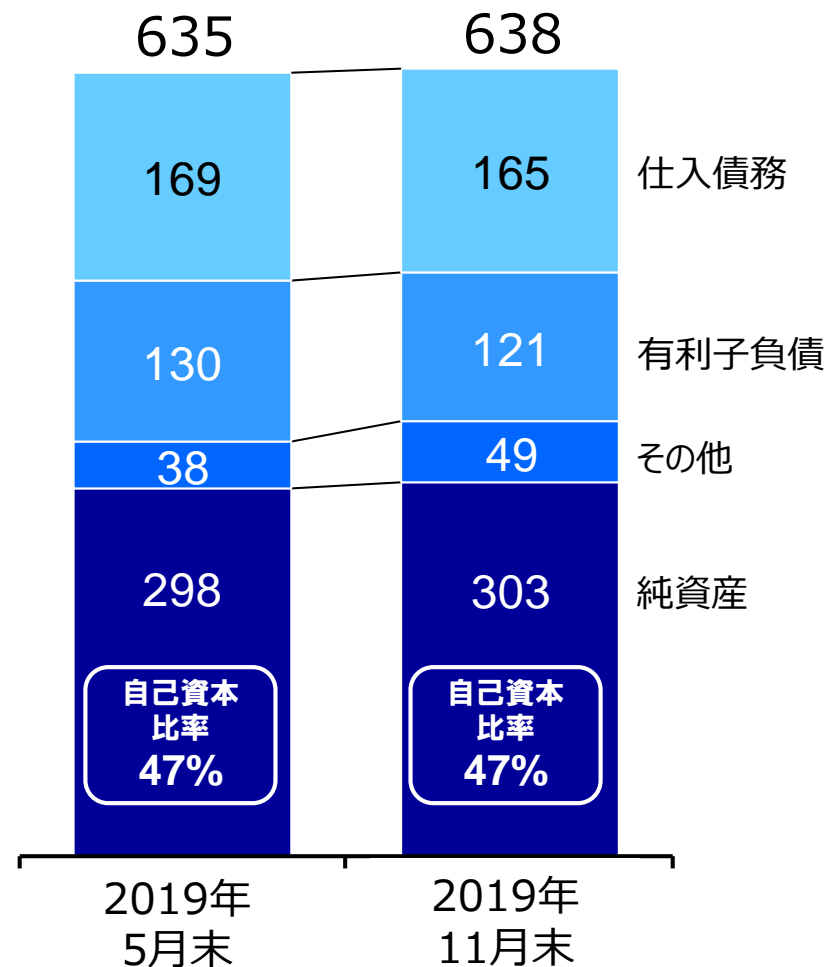
2019年度第2四半期 B / S 概要

資産の部



負債・純資産の部

(単位：億円)



2. 2019年度 業績予想

2019年度 業績予想（連結）

(単位：億円)	2018年度 実績	2019年度			
		当初予想	今回予想※	前年度比	当初予想比
売上高	1,166	1,260	1,210	104%	96%
粗利率	8.7%	8.5%	8.3%	95%	98%
販管費	95.0	94.0	92.0	97%	98%
営業利益 (同率)	6.5 (0.6%)	12.5 (1.0%)	9.0 (0.7%)	139%	72%
経常利益	6.0	9.0	7.0	117%	78%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2.9	7.0	7.0	241%	100%
月平均為替レート (US\$/¥)	111.3円	105.0円	106.6円	-	-

2019年度 通期業績予想修正要因

変動要因（当初予想Vs今回予想）

- ◆制御機器・部品：米中摩擦による半導体製造装置・工作機械需要減
- ◆スイッチ事業(自社製品)：生産委託体制見直しに伴う製造コスト増
- ◆中国・欧州市場減速による センサIC等の減少

1,260 【売上高】



▲50

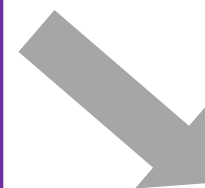
1,210



2019年度
当初予想

2019年度
今回予想

12.5 【営業利益】



▲3.5

9.0



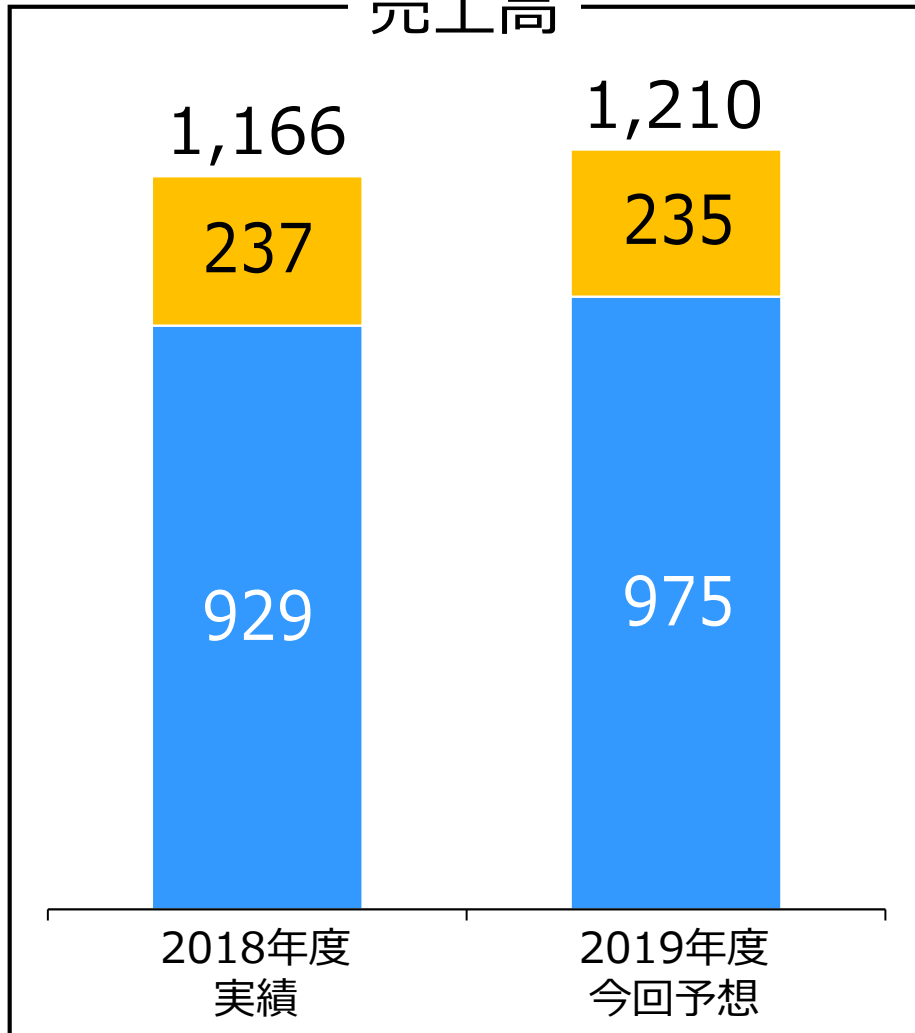
2019年度
当初予想

2019年度
今回予想

(単位：億円)

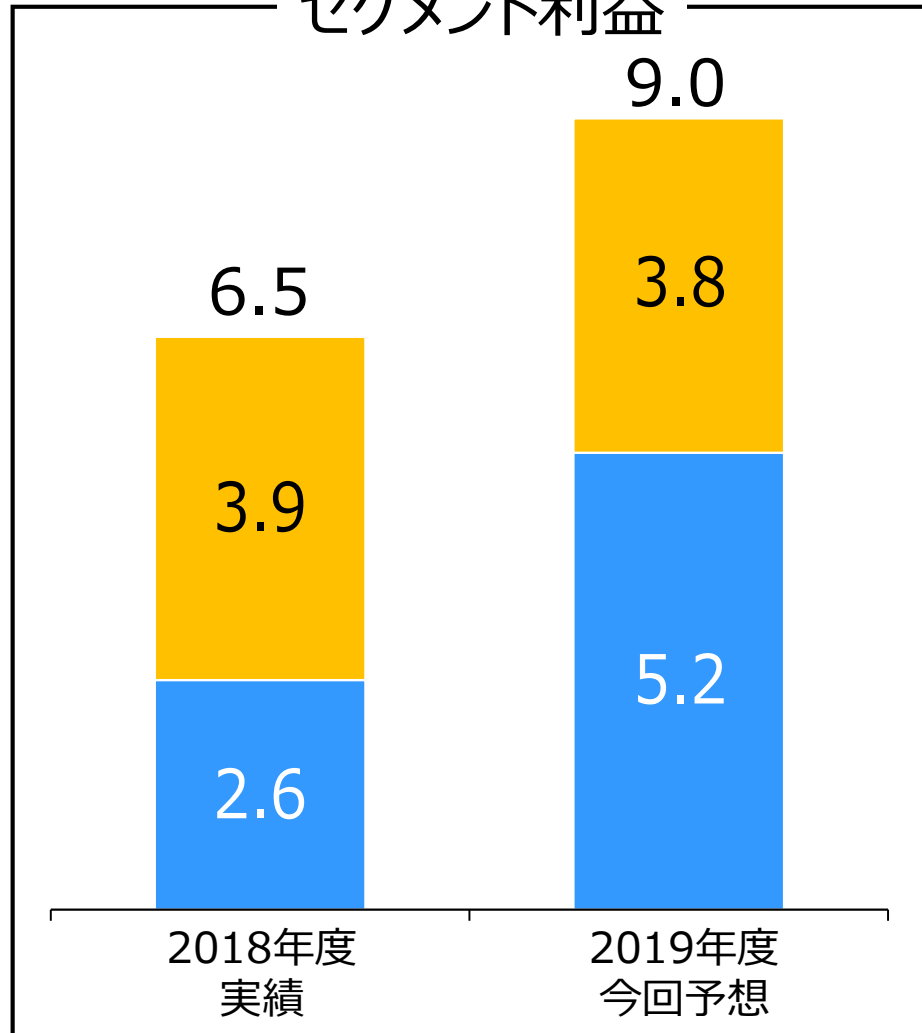
2019年度 セグメント別損益推移

売上高



セグメント利益

(単位：億円)



■ システムソリューション事業

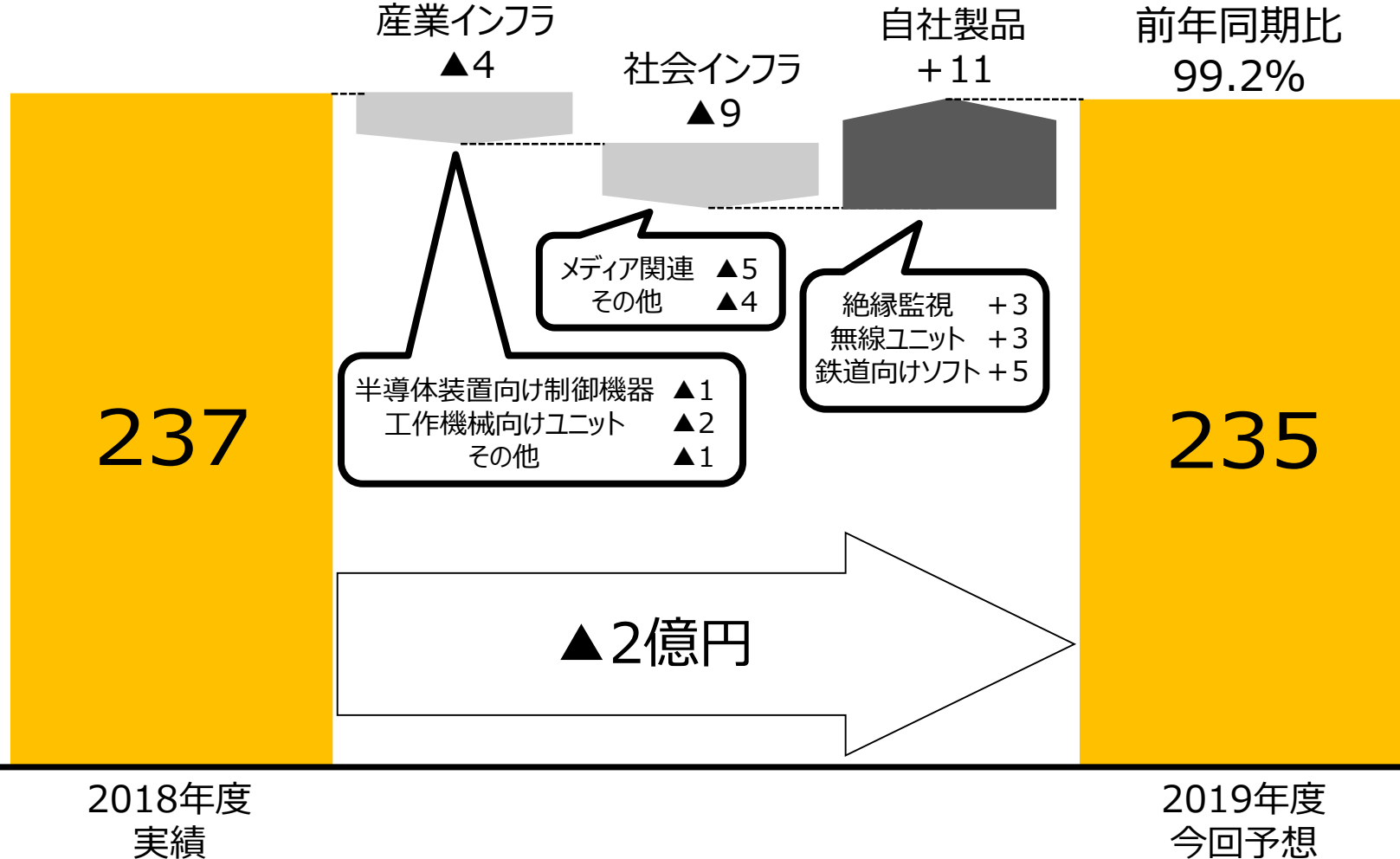
■ デバイスソリューション事業

2019年度 セグメント別売上推移 (1)

システムソリューション事業

(単位：億円)

前年同期比
99.2%



2019年度 セグメント別売上推移 (2)

デバイスソリューション事業

(単位：億円)

前年同期比
105.0%

975

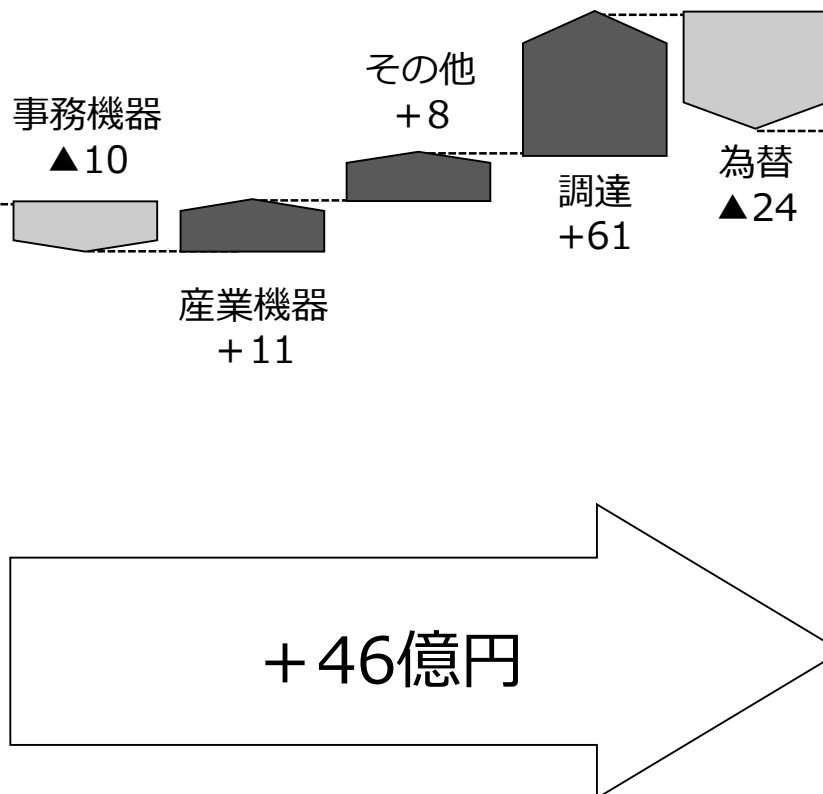
海外
427

国内
548

929

海外
429

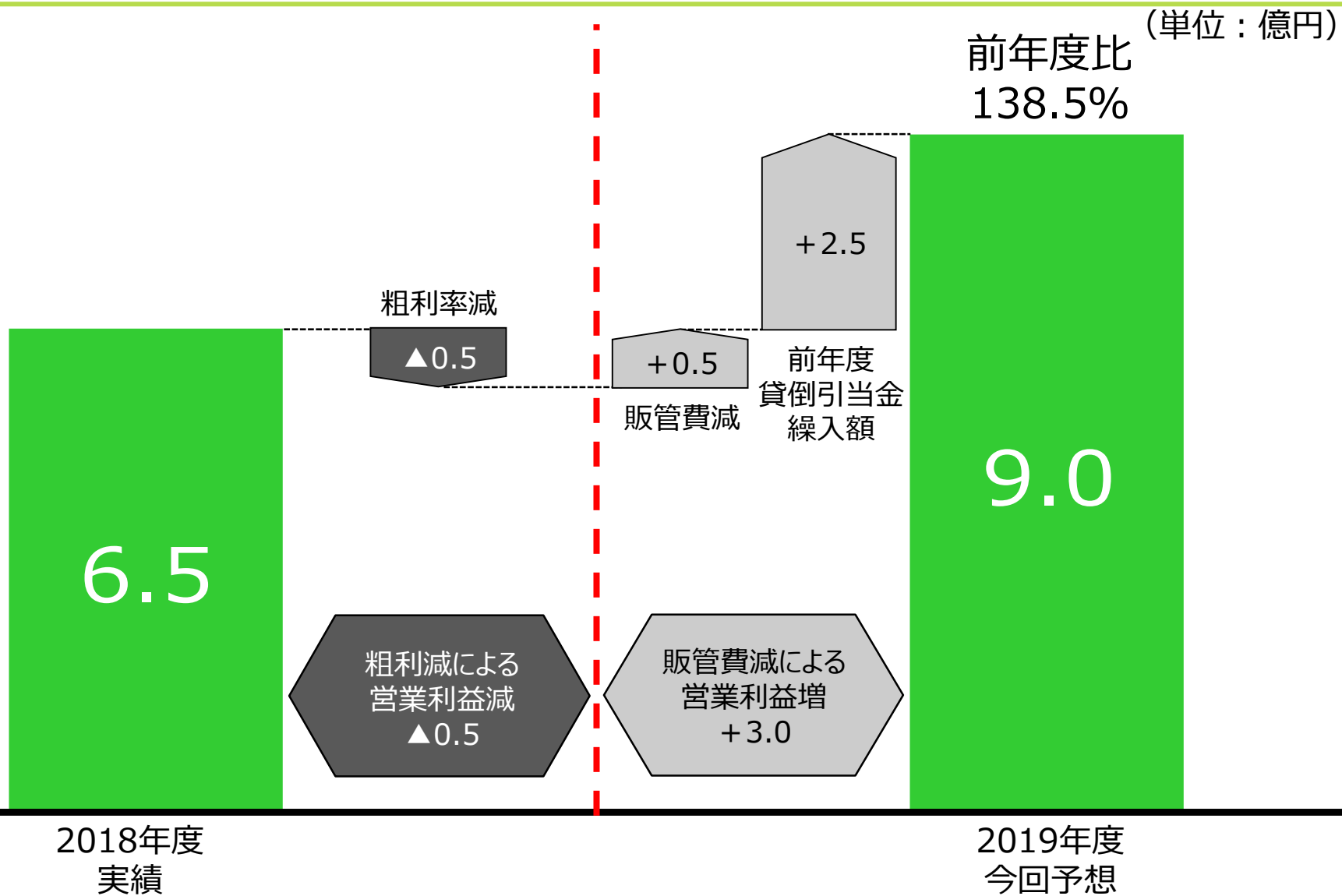
国内
500



2018年度
実績

2019年度
今回予想

2019年度 営業利益変動主要因



配当について

	2018年度	2019年度
中間	18円	18円
期末	20円	20円 (予想)
年間	38円	38円

3.中期経営計画について

中期経営計画2021（2019年度～2021年度）

前中期経営計画

『強固な事業基盤作り』

2016年度～2018年度

新中期経営計画（2019年度～2021年度）

『重点市場集中による
安定成長の実現』

【システムソリューション事業】

機能価値活用による
「収益力向上」

【デバイスソリューション事業】

グローバル展開による
「グロス拡大」

企業価値向上

事業成長戦略推進

事業効率改善

資本効率の向上

事業ポートフォリオの再構築

システムソリューション

デバイスソリューション

海外ビジネス

自社製品

定量的目標

2021年度

売上高

1,500億円

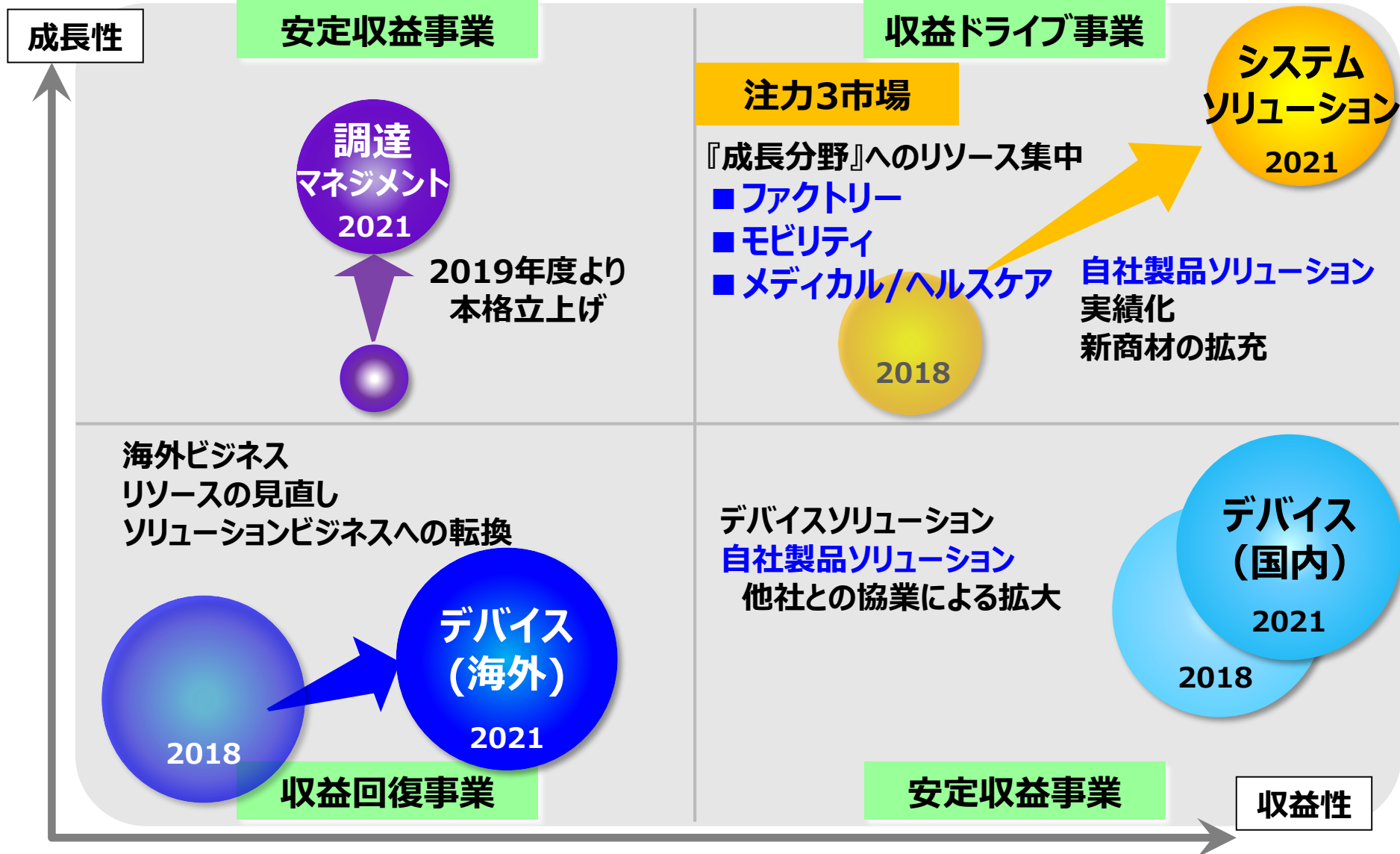
営業利益

24.0億円（1.6%）

ROE

5.0%以上

中期経営計画2021 事業ポートフォリオ



絶縁監視装置(自社製品)の実績化加速

各電気保安協会へのLeakeleDH II 採用拡大中

リーケル
Leakele DH
全国に広がり



中期売上目標 : 6億円

<関東> 量産納入開始



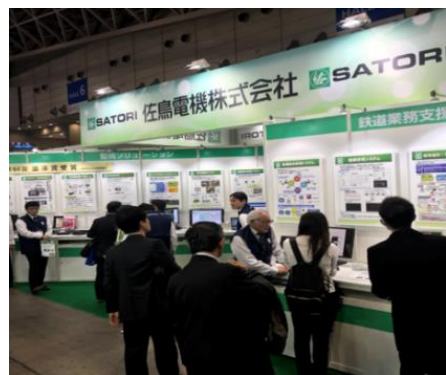
第64回 澁澤賞受賞

一般社団法人 日本電気協会

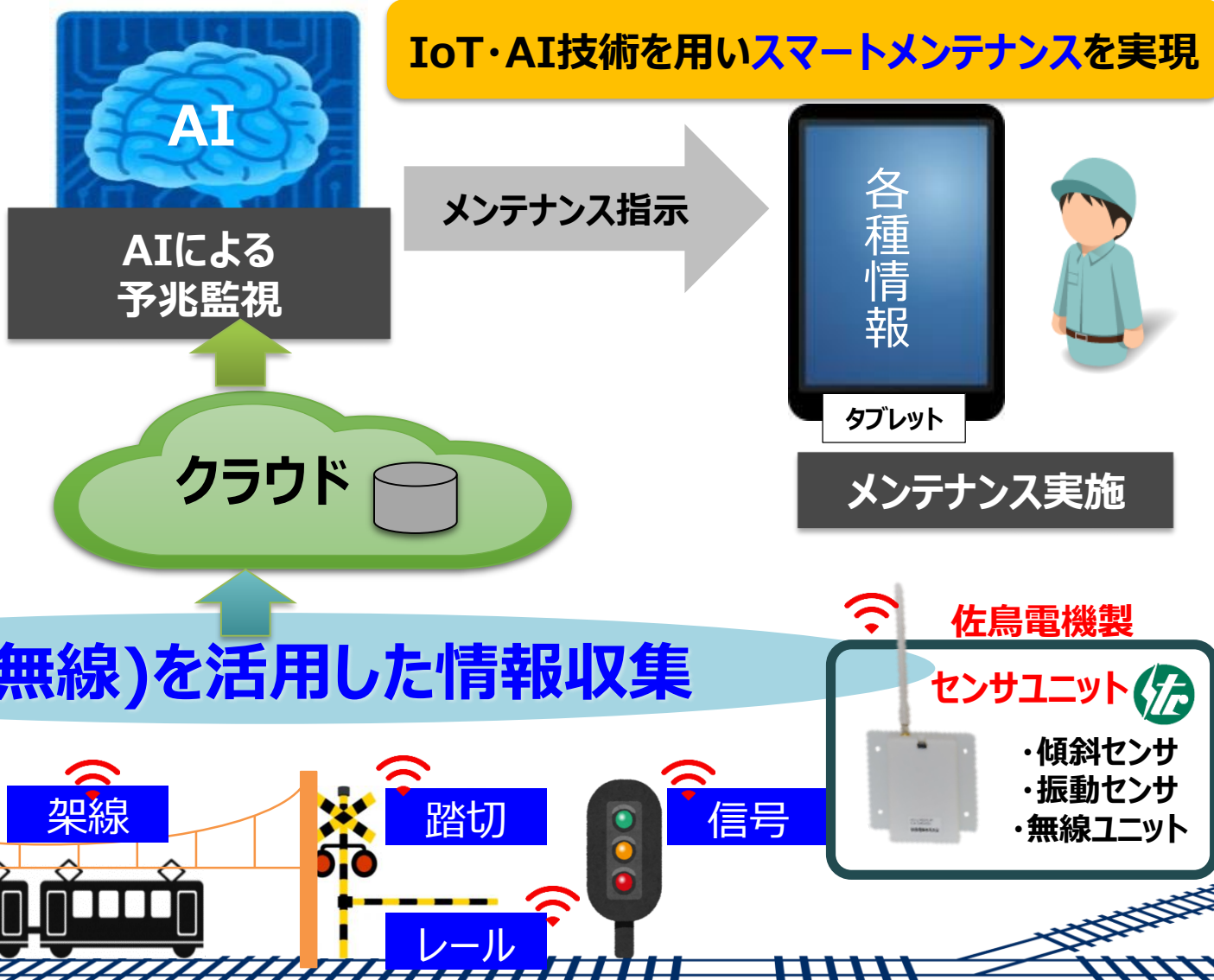
関東電気保安協会、So Brain社
との開発グループで受賞



鉄道市場向けIoT・AI活用ソリューション

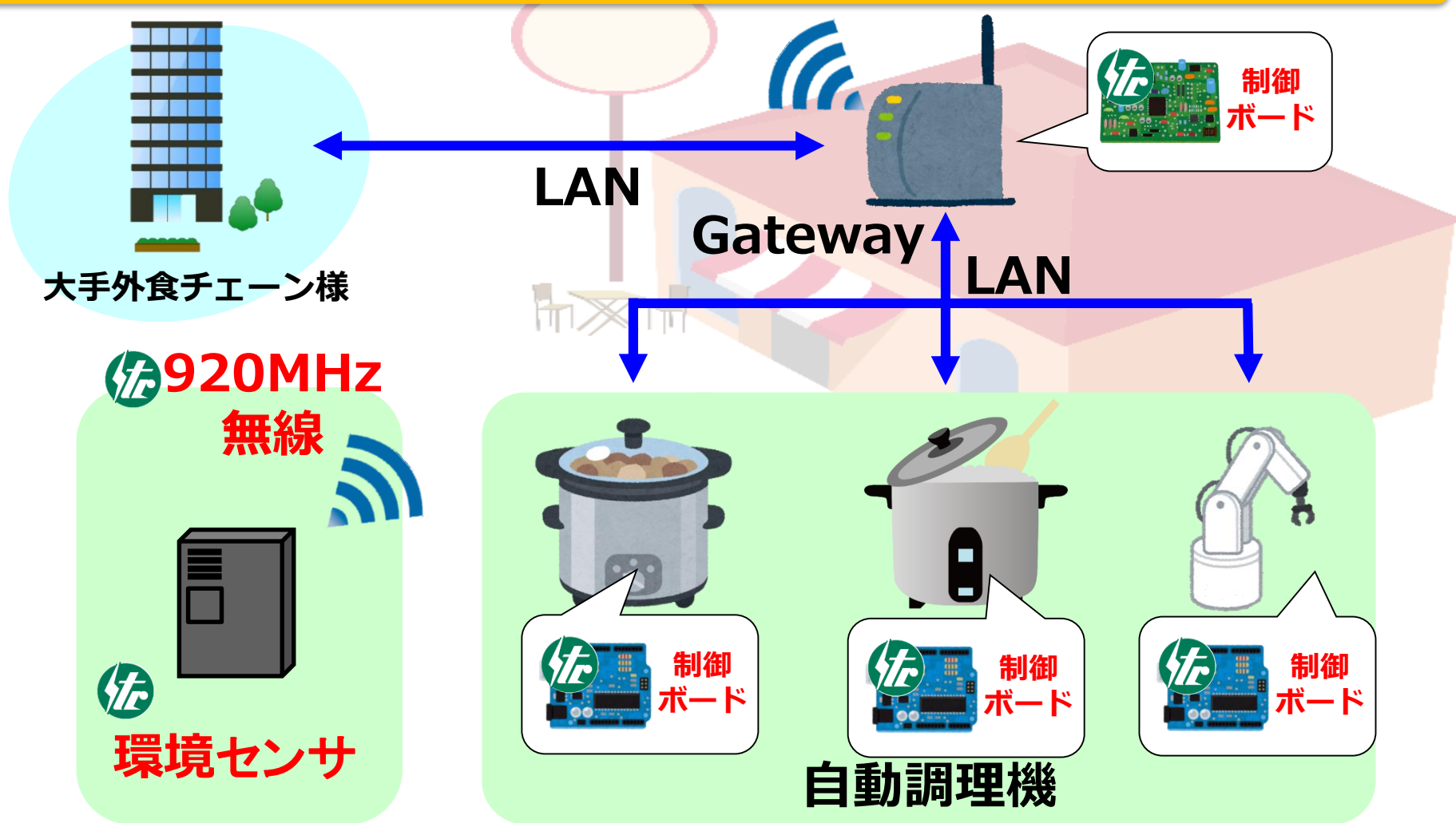


2019年11月27日~29日
鉄道技術展 出展
幕張メッセ



当社無線技術を活用したスマートキッチンの実現

IoTを活用して調理器の制御/状況取得、環境センサによる店舗コントロールを実施

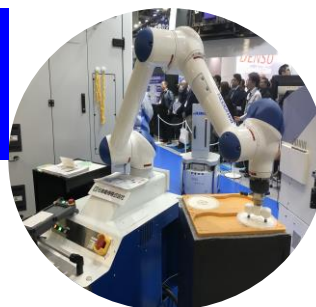


展示会出展：ロボテックス～ロボット開発・活用展～

ロボットの活用をテーマとしたビジネス創出

開催期間：2020年2月12日(水)～14日(金)

開催場所：東京ビッグサイト



【出展内容】

- ・ロボットによる自動化+見える化ソリューション
人協働型ロボットを2台連携させた、
基板分割工程の自動化デモ
- ・ロボットによる精密組付けソリューション
力覚センサを活用した、高難度の
作業自動化デモ
- ・ロボット搭載AGV（参考出展）
- ・電動アクチュエータ



＜過去の来場者＞

2018年（第2回）	来場実績	17,186名	139社
2019年（第3回）	来場実績	51,743名	633社

ご清聴ありがとうございました

 佐鳥電機株式会社

資料取扱い上のご注意

このプレゼンテーションで述べられている業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、さまざまなリスクや不確定な要素が含まれております。従って実際の業績は予測と大きく異なることがあります。

これらのリスクや不確定要素には以下のようなものがあります。

- ・主要市場の経済情勢や消費動向
- ・為替相場の大幅な変動
- ・資本市場における相場の大幅な変動
- ・主要製品市場における需給関係の急激な変動
- ・技術革新、顧客ニーズの変化 等

【参考資料①】

主要得意先 売上高 上位20社

2018年度通期

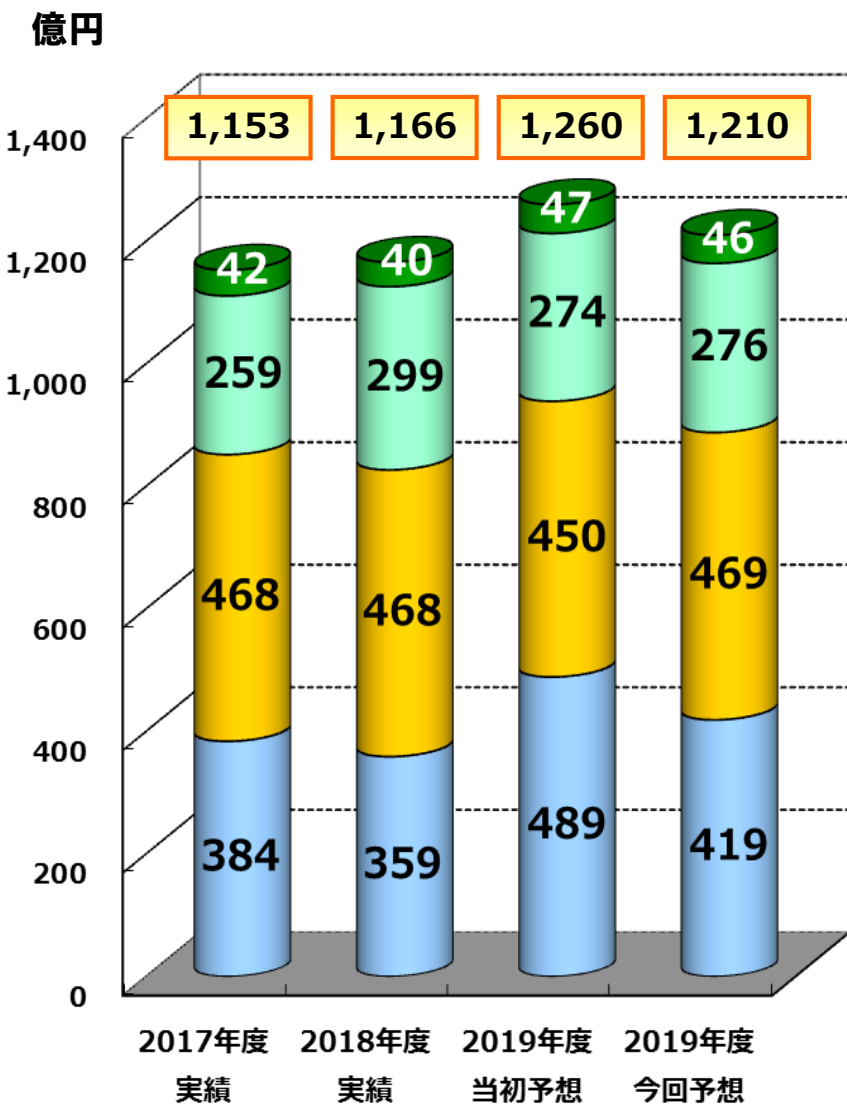
2019年度2Q





	上位10社	上位11~20社
顧客名 (順不同)	キヤノングループ	シマノ
	NECグループ	三菱電機グループ
	パナソニックグループ	タムラ製作所
	リコーグループ	TOTO
	OKIグループ	日立グループ
	マキタ	ミネベアミツミグループ
	デンソー	荏原製作所
	コニカミノルタ	オリンパス
	HON HAI (台湾)	INVENTEC (台湾)
	QUANTA (台湾)	COMPAL (台湾)
売上高 構成比	上位10社累計 52%	上位20社累計 60%

	上位10社	上位11~20社
顧客名 (順不同)	キヤノングループ	シマノ
	NECグループ	三菱電機グループ
	パナソニックグループ	セコム
	リコーグループ	TOTO
	OKIグループ	JRグループ
	マキタ	ミネベアミツミグループ
	デンソー	荏原製作所
	オリンパス	コニカミノルタ
	HON HAI (台湾)	ASUSTEK (台湾)
	QUANTA (台湾)	COMPAL (台湾)
売上高 構成比	上位10社累計 53%	上位20社累計 62%

※ 顧客名の 青文字 は海外企業

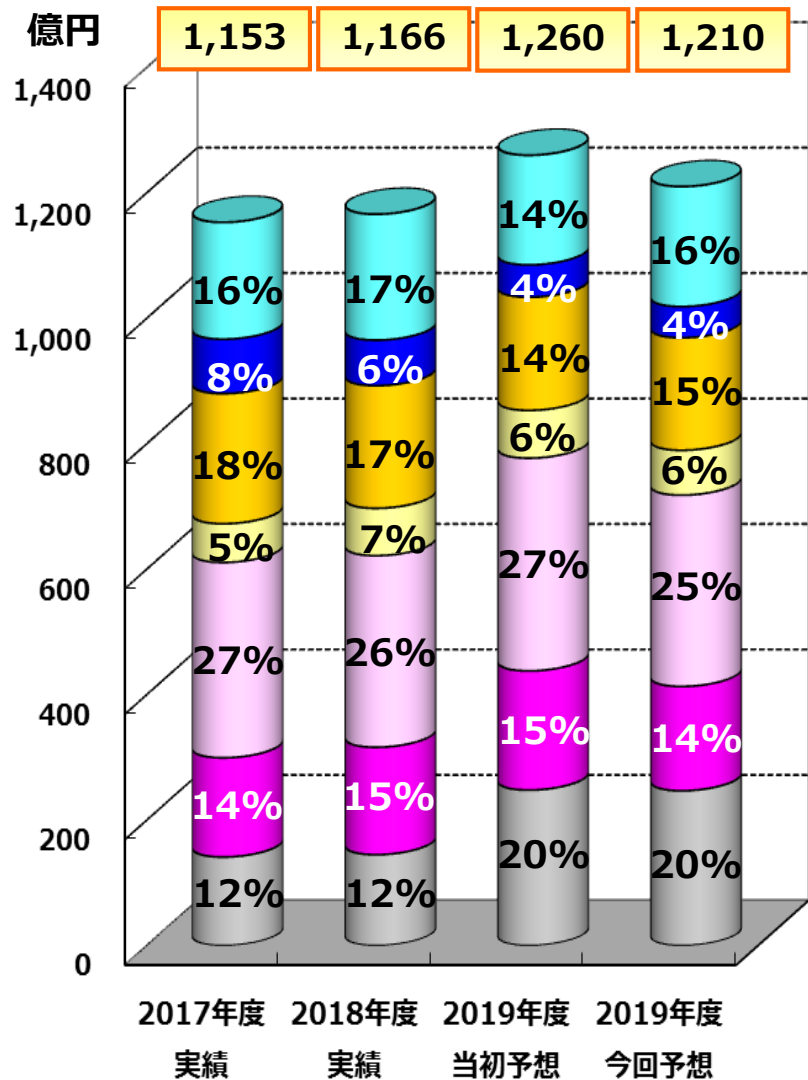
【参考資料②】 品目別売上推移



	品目	前年度 v s 今回予想	前年比
	製品	絶縁監視装置増	115%
	電子機器	複写機用HDD減 複写機用操作部ユニット増	92%
	電子部品	携帯基地局用光ケーブル増	100%
	半導体	調達マネジメントビジネス増	117%

【参考資料③】

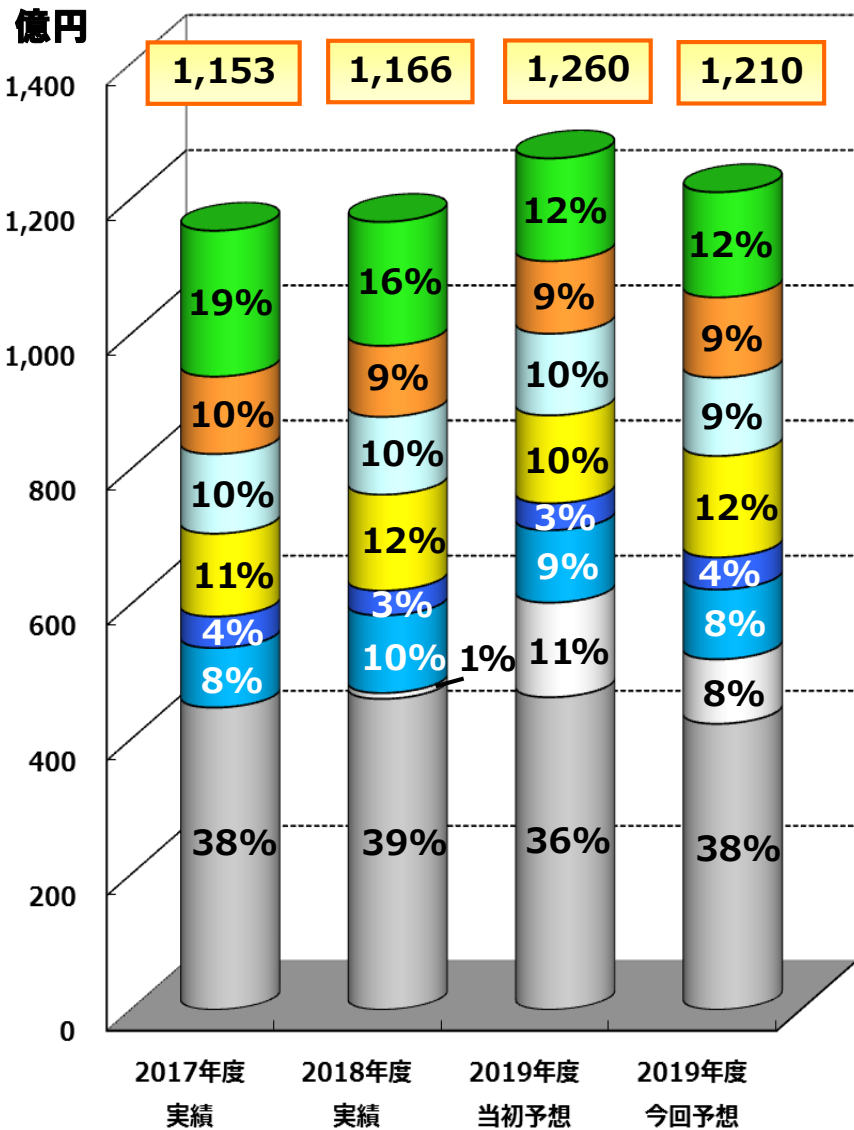
市場分野別売上構成率推移



市場分野	前年度 v s 今回予想	前年比
PC・周辺機器 モバイル端末	PC用バッテリー・HDD減 PC用キャパシタ増	95%
DSC	DSC用マイコン・SoC減	69%
事務機器	プリンタ・複写機用SoC・HDD減 複写機用操作部ユニット増	92%
セキュリティ & ライフ	太陽光発電用パワコン減	95%
産業・社会 インフラ	FA設備用HDD増 携帯基地局用光ケーブル増	100%
車載	車載情報端末用メモリ減	97%
その他	調達マネジメントビジネス増	170%

【参考資料④】

仕入先別売上構成率推移



	仕入先	前年度 v s 今回予想	前年比
	ルネサスエレクトロニクス	DSC用マイコン・SoC減	79%
	NECグループ	複写機用操作部ユニット増	105%
	パナソニックグループ	太陽光発電用パワコン増 PC用バッテリー減	94%
	トーキン	PC用キャパシタ増	99%
	住友電工グループ	携帯基地局用光ケーブル増	122%
	ウエスタンデジタルグループ	車載情報端末用メモリ減 複写機用HDD減	84%
	調達ビジネス	調達マネジメントビジネス増	—
	その他	計測機器用光部品増 プリンタ・複写機用メモリ減	100%